

# 兵庫 保険医新聞

第1922号

発行所 兵庫県保険医協会  
http://www.hhk.jp/

2019年10月5日

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1丁目2-31  
神戸フコク生命海岸ビル5F ☎078-393-1801  
(1部350円送料共・年間購読料12,000円)  
振替01190-1-2133  
(会員の購読料は会費に含まれています)

## 今号の記事

「ヒバクシャ国際署名」さらなるご協力をお願い 2面

審査対策部だより  
ウルソ錠100mgの減点・復活事例 3面

第28回日常診療経験交流会プログラム 4面

ラジオ関西番組出演 毎週木曜19時40分頃～

「医療知ろう！」放送はじまります!!

AM558kHz/1395kHz (但馬放送局)

10月10日 AI化で歯科技工はどうなる?

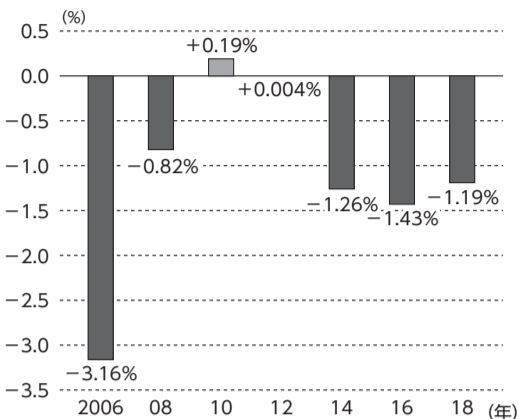
10月17日 学校健診から見える格差と貧困

10月24日 「保険でより良い歯科医療」運動

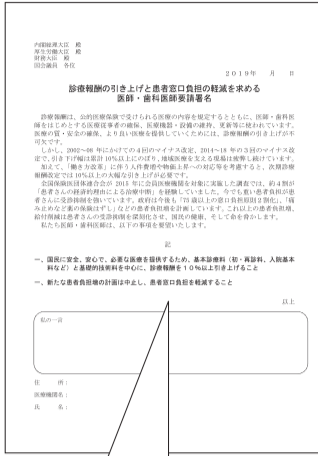
# 診療報酬引き上げとFAX署名にご協力を

## 窓口負担軽減へ

図 近年はマイナス改定がつづく



8～10日にFAXでお届けする署名用紙



来春予定の2020年度診療報酬改定に際し、協会と全国保険医団体連合会(保団連)は、診療報酬の引き上げと患者窓口負担軽減を実現するため、政府や国会議員、中医学委員に会員の声を届けようと、2000筆を目標として会員署名を実施することを決めた。集まった署名は、役員が11月7日、28日に、厚生省や財務省など関係機関、国会議員に提出する予定。多くの会員の皆さまのご協力を願いたい。

- 要請項目**
- 一、国民に安全、安心で、必要な医療を提供するため、基本診療料(初・再診料、入院基本料など)と基礎的技術料を中心に、診療報酬を10%以上引き上げること
  - 一、新たな患者負担増の計画は中止し、患者窓口負担を軽減すること



## 日常診療の知識を ともに見直そう

理事長 西山 裕康

10月27日(日)は日常診療経験交流会へ

4面に  
プログラム掲載

今年で28回目となる日常診療経験交流会(日常診)を、10月27日(日)に神戸市産業振興センターで開催します。今年の新メニューは「日常診療の原動力」この10年、これからの10年(変容する社

会)です。最近の医学の進歩は目覚ましく、10年たてば疾病の診断法、治療法は大きく変化しています。開業医であって、日常診療での知識や技術のアップデートは欠かせません。また社会の変容にも柔軟な対応が必要で、同時に、主に薬剤の高額化と財源確保の観点から、制度の持続性が危ぶまれる公的保険診療制度にも無関心であってはなりません。この日

当日企画として救急フェスタ(CPR講習会)、ポスターセッション、医院新聞、情報ネットワークコーナー、文化部展示会などの各種展示、薬膳茶試飲コーナーなどを企画しております。今年も、参加された方には兵庫県各地の特産品を差し上げます。どうぞお楽しみに。先生方はじめ、ご家族、スタッフお揃いのご来場をお待ちしております。(空)

## 第30回反核医師のつどい in 京都 核兵器も原発もICAN



シンポジウムでは核関連企業への資金を断つ方法について討論が繰り広げられた

「京都からアジアへ、そして世界へ 核兵器も原発もICAN」と題して、第30回反核医師のつどいが京都市内で開催された。特別シンポジウムでは、「金融機関の核兵器製造企業への融資を止めさせよう」をテーマに、ノーベル平和賞を受賞した国際NGO「ICAN」の中心メンバーであるスージー・スナイダーPAX核軍縮プログラムマネージャーらが講演。全国から医師、歯科医師、医学生ら270人が参加し、活発な議論が行われた。(2面つづく)

連続マイナス改定で診療報酬引き上げは必須。診療報酬の改定幅は、年内に行われる政府予算案の編成と並行して検討が行われる。その結果をもとに、個々の点数などが設定され、実施直前の3月にその内容が一方的かつ短期間に、医療機関に押し付けられる。

「診療報酬引き上げ」と「窓口負担軽減」は、協会の2つの目的である「開業保険医の経営と生活、権利を守る」「国民医療の充実と向上」

「京都からアジアへ、そして世界へ 核兵器も原発もICAN」と題して、第30回反核医師のつどいが京都市内で開催された。特別シンポジウムでは、「金融機関の核兵器製造企業への融資を止めさせよう」をテーマに、ノーベル平和賞を受賞した国際NGO「ICAN」の中心メンバーであるスージー・スナイダーPAX核軍縮プログラムマネージャーらが講演。全国から医師、歯科医師、医学生ら270人が参加し、活発な議論が行われた。(2面つづく)

な医療水準を提供できるよう、初・再診料をはじめとした診療報酬の引き上げは喫緊の課題である。署名では、診療報酬引き上げとともに、患者さんが安心して受診できるように、窓口負担軽減も求めている。現場の声を届けるため、署名にご協力を

をほかる「ために欠かせない」。協会の会員意見実態調査でも、マイナス1・19%となった前回改定に「満足」との回答はわずか0・26%。「患者負担増」についても約60%が反対と答えている。会員の意見を政府に届けるため、ぜひ署名をお願いしたい。

会員の皆さま、早いもので、来春は診療報酬改定です。今秋も「診療報酬増」と「患者窓口負担減」を求め署名を行います。年内に決定される当初予算案の作成時期を過ぎてしまえば、要求の実効性は失われてきますので、今こそ力を結集すべき時です。

過去の改定率を累計した結果、今回も引き上げ幅として10%を要求しています。地域医療構想、地域包括ケアシステム、医師の働き方改革、さらには専門医制度、医師不足と偏在。複雑に絡み合ったこれらの課題を解決するために、診療報酬増加は最低限の条件です。診療所、病院に問わず、すべての会員医療機関が健全な経営のもと、勤務医を中心とした医療従事者の心身の健康を保ち、安全・安心の医療を提供するためには常診をともに考える良い機会としましょう。

今年も、参加された方には兵庫県各地の特産品を差し上げます。どうぞお楽しみに。先生方はじめ、ご家族、スタッフお揃いのご来場をお待ちしております。(空)

## 談話 FAX署名ご返送のお願い

## 診療報酬増と患者負担減は協会活動の柱

理事長 西山 裕康

10%の診療報酬引き上げは、医療従事者300万人の要望であり、何ら臆することのない当然の要求と考えます。診療報酬「減」と窓口患者負担「増」は、医療従事者に安上がりの医療を強要し、患者に受診抑制をもたらす、国民皆保険制度形骸化の入り口になります。署名の主旨をご理解いただき、ぜひご署名のうえ、ご返送ください。

「減」と窓口患者負担「増」は、医療従事者に安上がりの医療を強要し、患者に受診抑制をもたらす、国民皆保険制度形骸化の入り口になります。署名の主旨をご理解いただき、ぜひご署名のうえ、ご返送ください。

## 燭心

樹木希林の映画「あん」を観た。主人公はハンセン病(らい)の「元」患者である。小児期の濃厚な接触と潜伏期間の長さから遺伝病とされ、その外見のために「患者撲滅、絶対隔離、断種」が国の基本姿勢となった。警官までもが家を訪れ「強制収容」する。残された家族を守るため親兄弟との絆を断ち切り、実名を名乗らず、人里離れた療養所で一生を過ごす▼1996年のらい予防法廃止まで、90年間にわたり差別と偏見により人権を侵害され続けた。否、国の無責任な政策と、私たちの理解不足や無関心が「ハンセン病に対する新たな差別・偏見を作出・増強した(2001年熊本地裁判決文より)」のである。今も療養所入退所者の8割が差別を感じている。平均年齢は85歳に届くが帰る場所がない。入所者は言う。「本当に怖いのはらい菌なんかじゃない。「壮健社会の目」ですよ」▼一般の障がい者も、6割近くが差別や偏見を感じたとの報告もある。障がい者施設殺傷事件、透析患者への心無い発言など、病弱者や高齢者への視線が再び冷たくなってはいないか。骨太の方針には「健康寿命の延伸」「生産性の向上」とある。さらに「生涯現役社会」は、「雇用延長による税収増加」「社会保障財源の確保」へ、「健康な高齢者の増加」は「医療費・介護費の伸びの軽減」へ続く▼「元」患者である。患者である。病(らい)の「元」患者である。

# 県知事らの顔写真入り 署名用紙ができました

反核・平和運動部長 近重 民雄

「ヒバクシャ国際署名」さらなるご協力のお願い  
協会は保団連の提起を受け、会一から同趣旨の新たな署名用紙「ヒロシマ・ナガサキの被爆者」の被爆者が訴える核兵器廃絶署名「(ヒバクシャ)国際署名」(以下「国際署名」)に取り組みたい。このたび、県内の被爆者団体「兵庫県原爆被害者団体協議会」が訴えるものです(左)。本



今号同封の新たな署名用紙

# 医療費の総枠拡大で 歯科医療の崩壊を止めよう

南あわじ市・ケイ歯科クリニック 佐藤 圭先生

「保険でより良い歯科医療を求める請願署名」への医療機関の取り組みを紹介するインタビュー。今回は南あわじ市・ケイ歯科クリニックの佐藤圭先生にお話をうかがった。



とくに最近では糖尿病や心臓疾患など全身のかかわりが証明され、歯科医療の重要性がさらに増しています。しかし、まだまだ国や国民の皆さんへの情報提供が足りてい

署名推進のつどいも10月24日に開催されます(下に案内)。

「ヒバクシャ国際署名」は2016年4月に広島・長崎の被爆者により始められました。「核兵器廃絶を願ひ、核兵器を禁止し廃絶する条約を結ぶこと」をすべての国に求める」という被爆者の訴えに、賛同の署名を求めるものです。これまでも保団連・協会は、この署名に協力し、署名を国連本部に提出しました。

こうした国際世論により、昨年7月には122カ国の賛成のもと核兵器禁止条約が成立しました。現在、日本政府はこの条約への参加を拒否していますが、唯一の戦争被爆国として、被爆の実相を世界に広く発信し、核廃絶に向けて国際的なイニシアティブをとるべきです。保団連・協会は、日本をこの条約に参加させるためにも、さらに「ヒバクシャ国際署名」の取り組み

を加速させます。今号に署名用紙を同封しております。すでに取り組みたいという先生方も多数おられると存じますが、何卒、いっそうのご協力をお願いいたします。また、これまで

でお取り組みいただけなかった先生もぜひ、ご協力を願っています。

※署名用紙の追加注文は、078-393-1807 協会事務局まで

## 企画紹介 ヒバクシャ国際署名推進のつどい

被爆75年・2020年を核兵器廃絶への転機の年に

日時 10月24日(木) 14時～  
会場 神戸市勤労会館2階多目的ホール  
第1部 「ヒバクシャ国際署名」キャンペーンリーダー 林田光弘さんのお話「2020年に向けたヒバクシャ国際署名の役割」  
第2部 署名運動をさらに広げるために経験や、意見を交流しよう  
主催 兵庫県原爆被害者団体協議会

林田光弘さん…1992年長崎県生まれの被爆3世。高校2年生の時、核兵器廃絶を求める署名を国連に届ける「高校生平和大使」を務める。2015年、安保法制反対を訴える学生団体「SEALDs(シールズ)」の創設に関わる。2016年、日本被団協の田中熙巳前事務局長の依頼を受け、「ヒバクシャ国際署名」の事務局キャンペーンリーダーに就任。

つどいへの参加申し込みは、☎078-393-1807 協会事務局まで

(1面からのつづき)

# 核兵器関連企業への 投資をやめさせ核廃絶を

第30回反核医師のつどいin京都

記念講演では、「核兵器禁止条約とトランプ政権の核政策」と題して、大阪女学院大学教授の黒澤満先生が講演した。黒澤氏は、核兵器禁止条約の存在が、核兵器に「悪の烙印」を押し、核保有を認めてはならないとの認識を世界的に高めて、核保有国の姿勢を変化させる可能性もあると述べた。一方、トランプ政権の核政策については、中距離核戦力全廃(INF)条約の失効に加えて、2021年には新戦略兵器削減(新START)条約が期限を迎え、米露間の核兵器条約が消滅するお



核兵器関連企業への投資をやめさせる取り組みで、核廃絶の道が広がることを話した。スージー・スナイダー氏(上)と目加田説子氏(下)

それがあり、米国の核戦略は、過去50年で最悪の状況だと警鐘を鳴らした。特別シンポジウムでは、スージー・スナイダーPAX核軍縮プログラムマネージャーが核兵器関連企業に投資している金融機関のリストとその投資額を公開する取り組み「Don't Bank on the Bomb」について報告した。日本でもメガバンクの多くがリストにあるものの、投資額全体に占める核関連企業への投資額の割合は高くなく、投資をやめたいと訴えた。また協会・保団連に対し、核兵器関連企業への投資を行わない方針を示すよう要望した。

目加田説子中央大学教授は「クラスター爆弾と金融機関の責任」と題して講演。クラスター爆弾の製造企業への投資を行っている金融機関を調査した。つどいには、松井一寛広島市長、田上富久長崎市長、横倉義武日本医師会会長らからメッセージが寄せられた。(次号に感想文を掲載予定)

手を打つ必要を感じます。個人的には歯科医療従事者の働く環境を守り良くするために、歯科医療費の総枠拡大は、関係者にも思っています。国民を巻き込んで知恵を出し合うことが重要と考えます。例えば金銀パラジウムの高騰に対して、点数の上乗せだけでは患者負担が重くなってしまいますので、国として安定供給のための政策を早期に打ち出してもらいたいと思います。

せん。質の良い歯科医療を提供するためにも、署名などを通じて「保険でより良い歯科医療」を求める活動が必要で

し。歯科医療は技術、材料の質など日進月歩です。技術の進歩にとまないスキルアップも

ます。必要です。歯科医師が講習会などに精神的にも経済的にも余裕をもって参加できるように、安心して勉強できる環境整備が構築されるべきです。

国に歯科医療の実情を理解してもらうため、署名を集めてお願いする過程で、まずは患者さんに理解してもらい、結果として国民全体の理解につながるべきです。

とくに最近では糖尿病や心臓疾患など全身のかかわりが証明され、歯科医療の重要性がさらに増しています。しかし、まだまだ国や国民の皆さんへの情報提供が足りてい

ます。必要です。歯科医師が講習会などに精神的にも経済的にも余裕をもって参加できるように、安心して勉強できる環境整備が構築されるべきです。

とくに最近では糖尿病や心臓疾患など全身のかかわりが証明され、歯科医療の重要性がさらに増しています。しかし、まだまだ国や国民の皆さんへの情報提供が足りてい

ます。必要です。歯科医師が講習会などに精神的にも経済的にも余裕をもって参加できるように、安心して勉強できる環境整備が構築されるべきです。

ます。必要です。歯科医師が講習会などに精神的にも経済的にも余裕をもって参加できるように、安心して勉強できる環境整備が構築されるべきです。

とくに最近では糖尿病や心臓疾患など全身のかかわりが証明され、歯科医療の重要性がさらに増しています。しかし、まだまだ国や国民の皆さんへの情報提供が足りてい

ます。必要です。歯科医師が講習会などに精神的にも経済的にも余裕をもって参加できるように、安心して勉強できる環境整備が構築されるべきです。

ます。必要です。歯科医師が講習会などに精神的にも経済的にも余裕をもって参加できるように、安心して勉強できる環境整備が構築されるべきです。

支部の催物案内	
<p>■神戸支部■第40回総会・記念講演 「次世代乳がんスクリーニングのための世界初のマイクロ波マンモグラフィの実現」 日時 10月19日(土) 14時30分～ 会場 協会5階会議室 講師 神戸大学数理データサイエンスセンター教授 木村建次郎先生 ※終了後、懇親会(無料)</p>	<p>■明石支部■日帰りバスツアー いま見るべし!!『延暦寺』根本中堂大改修見学と近江八幡町並み散策 日時 10月22日(火・祝) 集合 明石駅高架下 8時集合 行程 滋賀県大津市(比叡山『延暦寺』根本中堂の大改修見学、近江牛すきやき一人鍋ランチ、近江八幡町並み散策フリータイム等) 参加費 大人9800円 小学生5000円 定員 40人 お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1801まで</p>
<p>■加古川・高砂支部■第38回総会・記念講演 「もしものための話し合い～それぞれの価値観に根ざした役割の再考～」 日時 10月19日(土) 15時30分～ 会場 加古川プラザホテル 講師 亀田総合病院在宅診療科部長 iACP理事 大川薫先生</p>	

## 第96回評議員会 臨時(決算)総会・第42回共済制度委員会

11月17日(日) 13時～ 協会5階会議室

- 13時～ 第96回評議員会 14時30分～ 臨時(決算)総会
- 14時50分～ 第42回共済制度委員会・特別報告

「変容する金融市場と保険業界(仮)」  
富国生命保険相互会社取締役専務執行役員 櫻井 祐記氏

16時20分～ 特別講演  
「高齢者の生活実態と社会保障制度の課題」  
立命館大学産業社会学部特任教授 唐鎌 直義氏

お問い合わせは、☎078-393-1817まで



### 審査対策部だより

## ウルソ錠100mgの減点・復活事例

〈患者〉国保・女性

〈診療年月〉2018年3月

〈主な傷病名・診療開始月〉胆のう結石症 2010年6月7日

〈主な処方内容〉※院外処方

ウルソ錠100mg 6錠

〈減点内容〉

ウルソ錠100mg 6錠→3錠

国保連合会の保険者再審により、「ウルソ錠の1日投与量は病名からみていかがでしょうか。用法は一回50mg1日3回投与です。1日600mg処方できる病名は、コレステロール系胆石の溶解・原発性胆汁性肝硬変・C型慢性肝疾患ですが、算定はいかがでしょうか」との理由で、6錠が3錠に査定。

〈協会コメント〉

ウルソ錠の用法・用量で1日600mgの投与が認められているのが、「外殻石灰化を認めないコレステロール系胆石の溶解」「原発性胆汁性肝硬変における肝機能の改善」「C型慢性肝疾患における肝機能の改善」とされているため、「胆のう結石症」では適応にあわないとして査定されたものと考えます。

外殻石灰化を認めないコレステロール系胆石の状態であれば、その旨および溶解するのに600mgの投与が必要であった旨をご記載いただき、再審査請求していただければと思います。

〈再審査請求結果〉復活

### 歯科会員懇談会

歯科部会・北摂丹波支部共催

日時 10月19日(土) 18時15分～20時30分

会場 三田市総合福祉保健センター1階(三田駅より西へ徒歩15分、無料駐車場有)

◎講演 18時15分～

#### 「全身疾患と歯科治療

～健診データ・お薬手帳を活用する～

講師 尼崎中央病院 歯科口腔外科部長 佐々木 昇先生

◎話題提供 19時50分～

#### 「最近の指導での指摘事項と、P治療の流れ」

協会副理事長 伊丹市・かわむら歯科 川村 雅之先生

参加費 無料

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1809まで

### ●医院経営研究会

10月例会

#### 個人医院の継承・閉院

～継承先のない場合、親子間、対法人を含む第三者継承～

日時 10月26日(土) 14時30分～17時 会場 協会6階会議室

講師 浦上税理士事務所 税理士 浦上 立志先生

参加費 3,000円(医院経営研究会会員は無料)

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1805まで

tokuma.tat@amagasaki.coop  
Mail :  
3-3306

◇医院名 尼崎医療生協  
◇所在地 尼崎市戸ノ内  
◇募集科目 内科、小児科、訪問診療、健診あり、紙カルテ使用  
◇その他 委細面談の上、週4日勤務から可能、年俸例・60歳以上、週4日132.5万  
お問い合せは生協事務局医師担当・徳間達哉まで。電話・090-675

### 管理医師募集



## 神戸支部 神戸市と懇談 療育施設の増設・充実を

### 小児医療の改善求める

神戸支部は8月26日、療育施設の増設・充実や病児保育園の増設などを求め、神戸市と懇談を行った。この懇談は6月に、小児救急体制や小児病床の維持を求め、地域医療課と懇談したことに続くもの。協会から森岡芳雄副理事長(神戸支部幹事)が参加し、神戸市は障害福祉部障害者支援課の奥谷貴子課長、



神戸市(右)に障害児を支えるための医療の充実を求めた森岡先生(奥左)

このも育成部家庭支援課の吉井良英課長らが対応した。森岡副理事長は、長期間の待ち時間が常態化している障害児の療育施設について改善を要請。市は、初診までに市

神戸市(右)に障害児を支えるための医療の充実を求めた森岡先生(奥左)

ずつ増額していき

### 会員訃報

髭 一男先生 東灘区 産婦人科 8月27日 享年93歳  
大上 知世先生 西区 内・循・胃腸科 9月23日 享年70歳  
ご冥福をお祈り申し上げます

況があると認め、改善の必要性は認識しているとした。障害児・家族が利用できる医療や福祉制度の説明・手続きを行うケアマネジャーのような支援員の配置を求めたことに対しても、その役割を担う相談支援専門員が育っていないのが現状で、専門員養成の必要性は認識していると回答した。

いと回答があった。森岡副理事長は、障害児の在宅医療や入院受け入れを行う医療機関が少ない背景には低診療報酬があるとし、神戸市にはこのことを認識の上、問題の改善のために具体的取り組みを進めてほしいと重ねて要望した。

### 政策研究会 日韓問題を歴史的に紐解く 北東アジアの平和のために

日本で平和学を研究され、日韓の歴史・国際関係にくわしい康先生に日韓問題の根源にある歴史の事実と認識についてお話しいただきます。

日時 10月12日(土) 16時～ 会場 協会5階会議室  
講師 同志社大学嘱託講師 康 宗憲(カン ジョンホン) 先生

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1807まで

### 併設 医・歯学部 受験個別塾 医匠塾

## 医学部受験

国公立 医学科合格率 85%オーバー

医学部入試へのアドバイス～私立医科大学入試における具体的難易度～

私立医科大学一般入試の難易度別偏差値の現状は、次のようになります。	
<SSランク>	慶応義塾 73～75
<Sランク>	順天堂・東京慈恵会医科・日本医科 70～72
<Aランク>	大阪医科・関西医科・近畿・自治医科・昭和・東邦・日本・東北医科薬科 67～70
<Bランク>	兵庫医科・愛知医科・藤田医科・金沢医科・岩手医科・国際医療福祉・杏林・帝京・東海・東京医科・東京女子医科・聖マリアンナ医科・福岡・久留米 65～67
<Cランク>	川崎医科・独協医科・埼玉医科・北里 63～65
<難関私立理系>	早稲田<先進 創造 基幹>理工・慶応義塾<理工> 63～67
私立医科大学では偏差値60台前半から中盤が合格最低ラインであり、これは最難関私立理工系レベルと同等ですが、このレベルでは実際には正規合格にまで至らず、不合格が補充合格にしかならないのです。現実には殆どの私立医科大学で正規合格するためには、偏差値60台後半以上のレベルが必要であると言えます。	

プロ家庭教師派遣 関西一円 GJ 中央受験センター 受験資料 無料送付  
☎0120-880-199 中央受験センター 検索

※1月からの制度改善でもっとよくなりました！  
改善① 最高保障額を6000万円に引き上げました  
改善② 保険料を平均20%引き下げました

## グループ保険

毎年高配当を維持 今年54%配当  
最高6000万円の高額保障/最長80歳まで保障

## 新グループ保険

掛金負担なしで先進医療保険の加入OK！  
配偶者セット加入は最高3000万円/掛金は協会グループ保険より低廉/こども加入特約あり

医師・歯科医師の信頼にこたえて50周年  
積立金総額1兆2千億円、加入者数5万3千人  
中長期の資産運用にお勧めします！

## 保険医年金

年金保険なのに自在性が魅力！

- ・1口単位で解約・中断・再開が可能
  - ・事前に満期日の指定は不要(最長80歳まで)
  - ・受取方法は受給時に選択(10～20年確定年金、一括受取)
  - ・万一の時はご遺族に全額給付
- 「月払」1万円～30万円・「一時払」50万円～2000万円

予定利率 1.259% ※2018年度は上乗せ配当と合わせて配当率は1.444%でした

8月1日から制度改善 もっといい制度に  
改善① 給付を受けた方も増口できます  
改善② 非常勤の方も加入しやすくなりました

## 休業保障制度

- ・割安な掛金が満期まで上がりません
- ・最長75歳まで730日の充実保障
- ・脱退給付金あり(掛け捨てではありません)
- ・うつ病等の精神疾患、認知症も給付
- ・自宅療養、代診をおいても給付
- ・弔慰・高度障害給付あり
- ・他制度の給付に関係なくお支払い



秋の共済制度普及 好評受付中！

お問合せは共済部まで ☎078-393-1805

兵庫県保険医協会

参加費無料 ご参加お待ちしております!!



兵庫県保険医協会

☎ 078-393-1801

Fax 078-393-1802

http://www.hhk.jp/

# 第28回日常診療経験交流会

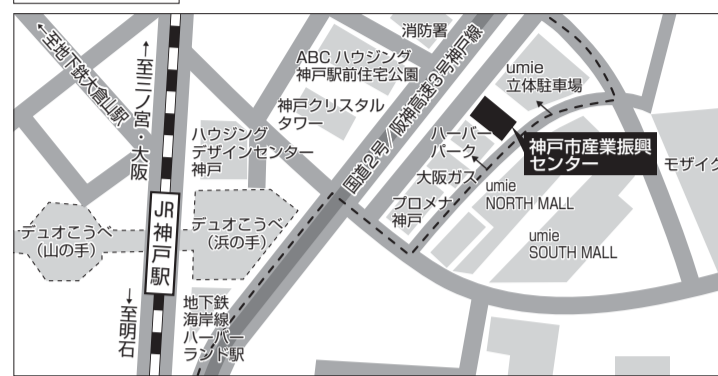
## メインテーマ「日常診療の原動力

### ～この10年、これからの10年～ (変容する社会)」

10月27日(日) 10時～17時

神戸市産業振興センター9・10階 (JR神戸駅から徒歩約7分)

#### 会場地図



JR「神戸」駅より徒歩約7分

【地上から】中央改札を出て右。ハウジングデザインセンター神戸(HDC)の前を通り歩道橋へ。歩道橋で国道2号線を渡りプロメナ神戸の入口手前を左折。階段を下りて国道2号線沿いの通りへ。国道に向き合い右手方向へ約100m進む。

【地下から】中央改札を出て右。エスカレーターでデュオこうべ地下街へ。地下街をそのまま突き当たりまで進み左折。一番奥の階段(浜の手出口番号28)またはエレベーターで地上へ(国道2号線沿いの通りに出る)。国道に向き合い右手方向へ約100m進む。

◇特別講演 14時45分～17時

### 「(あまり)病気をしない暮らしーがんは『運』である」

大阪大学大学院医学系研究科・病理学 教授 仲野 徹先生

【ご略歴】1975年大阪府立大手前高等学校卒業、81年大阪大学医学部医学科卒業。84年大阪大学医学部助手(北村幸彦教授)、89年ヨーロッパ分子生物学研究所(EMBL)客員研究員(Thomas Graf教授)、90年京都大学医学部助手(本庶佑教授)、91年京都大学医学部講師、95年大阪大学微生物病研究所教授(遺伝子動態研究分野)、2004年大阪大学大学院教授(生命機能研究科時空生物学、医学系研究科病理学)



病気になるたくない。誰もが思うことですが、それは不可能です。悪性新生物、いわゆる「がん」は、日本人の死因の一位で、一生の間にかんと診断される人は国民の半分にもなります。

がんは、細胞が無限に増殖する疾患で、がんの発症に関与する遺伝子の(突然)変異によることがわかっています。がんは、加齢に伴うランダムな遺伝子変異の蓄積によって発症しますから、ある意味では長生きによる宿命、避けることのできない病気なのです。

しかし、最近では、遺伝子変異に対して特異的な効果を発揮する分子標的薬や、あたらしい免疫療法が開発されてきました。がんとはどういう病気なのか、そして、その予防法はあるのか、などについてわかりやすく説明いたします。 【仲野 記】

#### 救急フェスタ

13時～14時30分  
10階1001・1002号レセプションルーム

ーあなたの大切な人を守るためにー CPR講習会(心肺蘇生法実技講習会)

#### 展示コーナー

10時～16時 9階902・903・906号会議室

医院新聞、文化部会員作品展「あなたと私の展示会」、情報ネットワークコーナー、薬科部企画(薬膳茶試飲コーナー)、医療機器等業者展示ほか

#### ポスターセッション

10時～16時 9階902・903号会議室

(現在の予定)

「空気の汚れ調査」 (東灘区・東神戸病院 森岡芳雄先生)

「2019年冬～春バードウォッチング」(西宮市・法西医院 法西 浩先生)

東日本大震災被災地物品・物産展も開催します。

先着200名様に、兵庫県下各地の特産品をおみやげとしてお持ち帰りいただきます。

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1840 研究部まで

#### 分科会プログラム

10時～14時35分、9階 ※協会ホームページ <http://hhk.jp/>に各演題の抄録を掲載予定

	報告者	医療機関名等	職種	テーマ	発表時間
分科会A 901号会議室	1 広川 恵一	広川内科クリニック	医師	高血圧症通院者100名について2009年から10年目の中断者と継続通院者にみる健康管理の実際についての検討	10:05～10:20
	2 宮武 博明	ドマーニ神戸クリニック	医師	ACP(人生会議)に関わって	10:20～10:35
	3 川西 敏雄		歯科医師	被曝について	10:35～10:50
	4 上田 進久		医師	阪神・淡路大震災のアスベスト曝露再検証	10:50～11:05
	5 永本 浩	永本医院	医師	高齢者の補聴器について	11:10～11:25
	6 鈴田 明彦	鈴田歯科医院	歯科医師	認知症の人と家族への地域でのサポート活動	11:25～11:40
	7 滝本 桂子	薬局リベルファーマシー	薬剤師	薬剤師ケアマネ奮闘記	11:40～11:55
	8 上田 耕蔵	神戸協同病院	医師	神戸市認知症検診の取り組み	11:55～12:10
	9 川村 一喜	かわむら歯科	歯科医師	在宅の胃瘻患者に経口摂取への移行を試みた症例	13:00～13:15
	10 多田 和彦	ただ歯科クリニック	歯科医師	糖尿病と歯周病の関係について	13:15～13:30
	11 村上 則宏	村上歯科医院	歯科医師	禁煙指導の本丸は歯科医院にあり!	13:30～13:45
	12 延澤 昌代	だいとうクリニック	看護師	リンパ浮腫外来の現状	13:50～14:05
	13 粟田 哲司	粟田医院	医師	消化器症状で始まったレジオネラ肺炎の一例	14:05～14:20
	14 大槻 榮人	大槻歯科医院	歯科医師	自家移植の臨床的検討	14:20～14:35
分科会B 904・905号会議室	1 戸田 和夫	戸田内科・リハビリテーション科	医師	神経難病患者への往診	11:10～11:25
	2 小川 昭彦	いたみアリオ薬局	薬剤師	脳出血の発症から社会復帰までの経験	11:25～11:40
	3 石田 千絵	野村医院	事務	院内交流から地域交流へ～創刊31年を迎えた『のむらだより』	11:40～11:55
	4 高田 裕	たかたクリニック	医師	かかりつけ医と介護施設での看取り	11:55～12:10
	5 徐 昌教	はなクリニック	医師	明治から大正時代に多発した小児脳膜炎の原因解明までの経過を探るー自閉症の原因解明に向けてー	13:00～13:15
	6 水間 美宏	東神戸病院	医師	Point-of-Care超音波で外来・在宅の診断推論は変わるか?	13:15～13:30
	7 竹村 敏也	済生会兵庫県病院	薬剤師	重症化リスクの低い患者における蜂窩織炎初期治療ー初期治療失敗例の検証	13:30～13:45
	8 坂口 悦子	とも歯科医院	歯科衛生士	認知症と歯科のかかわりー口腔ケアをふまえて	13:50～14:05
	9 鮎田 奈々	明愛薬局 神明店	薬剤師	近隣医科診療所で行った診療同行体験報告	14:05～14:20
	10 木原 章雄	きはら心療クリニック	医師	HPVワクチン反応に関する症候学的考察	14:20～14:35